

Japanese Course for Beginner(I Japanese Language Education)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-02-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 熊井, 浩子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00029350

年次報告（令和3年度前期・後期）

I 日本語・日本事情

日本語研修コース（初級）

熊井 浩子

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和3年度前・後期の交換留学生の受入れがなく、後期入学のABP修士等の英語プログラムの学生や教員研修留学生の渡日も難しいという状況で、日本語研修（初級）は開講されなかった。

日本語研修コース（中級）

袴田 麻里

1. コースの概要

平成14年度後期より開講してきた学部入学前予備教育プログラム（日韓理工系学部留学生コース）を、平成21年から主として研究生や大学院生が受講するコースに変更し後期にのみ開講している。29年度からは全学教育科目で日本語・日本文化研修科目「日本語中級I～X」として開講する。

本コースは、中級後半程度の日本語力を持つ学習者を上級へ引き上げることを目的とする。上級レベルの語彙、文法、漢字能力の補強、発話能力、作文能力の育成を目的に、表現したいことを適切に表現できるようになることを学習目標としている。令和元年度は、アジア・ブリッジ・プログラム学部留学生（以下ABP生）の初学期教育の一部としても活用した。ABP生は、研修コースの日本語中級I～Xを履修し、初学期教育の基礎日本語I～Xとして読み替える（2015年度に規則整備）。

2. 授業期間

2021年10月1日～2022年2月4日

3. 受講者

プレイスメントテストの結果、大学院生、研究生で該当する日本語レベルの受講者はおらず、以下のABP生6名が受講した。ベトナム人学生のうち2名は日本政府の水際措置により学期終了時まで入国ができず、対面授業をZoomでつないで受講した。なお、この6名は、「Ⅷ アジアブリッジプログラム（ABP）初学期教育（第7期生）」の11名に含まれる。